

[成果情報名]9月彼岸需要期出荷作型に適した施設夏秋小ギク品種

[要約]施設電照栽培において夏秋小ギク「精かのか」「精はぎの」「精はんな」は7月下旬に消灯すると9月彼岸需要期に出荷でき、計画出荷に適した品種である。

[キーワード]電照栽培、夏秋小ギク、計画出荷

[担当]長崎県農林技術開発センター・農産園芸研究部門・花き・生物工学研究室

[連絡先](代表) 0957-26-3330

[区分]花き

[分類]普及

[作成年度]2021年度

[背景・ねらい]

暖地における施設花き栽培は冬春出荷が主であり、夏季の補完品目の導入による経営の安定化が望まれている。小ギクは栽培期間が比較的短く、市場において安定的な需要があるため、補完品目として期待が寄せられている。しかし、夏秋期の小ギクの開花は高温などの気象変動の影響を受けやすく、計画出荷が困難である。

本センターではこれまで電照による開花調節で8月盆高需要期に出荷できる品種として「精かのか」「精はぎの」「精はんな」を選定し、現地にも普及しているところである。

今年度はこれら品種について、施設電照栽培における9月彼岸出荷安定生産技術の確立を目指す。

[成果の内容・特徴]

1. 「精かのか」、「精はんな」は電照期間が長いほど有効枝数は少なくなり、花数/枝は増加する(表1)。
2. 到花日数は、消灯日にかかわらず約50日であり、その差は2~4日である(表2)。

[成果の活用面・留意点]

1. 「精はんな」は電照期間が長くなると花芽抑制効果が低くなるため7月20日までに消灯するのが望ましい。
2. 長崎花市場の平均単価(H28~R3)は8月下旬が29.7円/本、9月上旬が37.3円/本である。高需要期である9月中旬が40.7円であり、電照栽培により9月中旬に出荷することで、8月下旬出荷と比較して販売単価が11円/本増加する。

[耕種概要]

供試品種:「精かのか」、「精はぎの」、「精はんな」(イノチオ精興園株式会社)

定植日:2021年5月26日

摘心日:2021年6月7日

整枝:2021年6月22日 3本/株

消灯日:2021年7月15日、7月20日、7月25日

定植直後から消灯日までは蛍光球にて5時間の暗期中断(22:00~3:00)

[具体的データ]

表1. 施設9月彼岸作型小ギクにおける消灯日の違いによる切り花品質

品種名 (色)	消灯日 (月/日)	消灯時		切り花品質					
		草丈 (cm)	節数 (節)	切り花長 (cm)	節数 (節)	75cm重 ^z (g)	有効枝数 (本)	花数 (個)	FF ^y
精かのか (白)	7月15日	56.2c ^x	25.0c	97.4b	55.8c	41.2a	12.8a	14.6b	1.2
	7月20日	64.6b	30.4b	109.4a	58.1a	45.0a	9.3b	14.7b	2.6
	7月25日	73.2a	33.7a	110.5a	57.1b	45.0a	6.7c	28.7a	3.0
精はぎの (黄)	7月15日	40.9b	19.3c	77.6b	45.9c	56.3a	16.0a	20.0a	1.0
	7月20日	49.6a	23.4b	84.1a	50.5b	61.1a	14.9a	18.0a	1.0
	7月25日	51.8a	25.0a	83.9a	52.2a	55.6a	14.5a	15.6b	1.0
精はんな (赤)	7月15日	40.7c	16.5c	76.6b	41.2ab	55.6a	21.9a	48.0a	1.0
	7月20日	47.6b	19.3b	82.8a	43.0a	54.8a	19.3b	41.3a	1.0
	7月25日	54.4a	23.0a	83.1a	40.0b	47.0b	14.5c	43.6a	1.3

z) 精かのかは80cm重

y) FF (フラワーフォーメーション) : 図1により分類した花房型の平均値

x) 品種ごとに異なる英文字間にはTukeyの多重検定により5%水準で有意差あり (n=20)

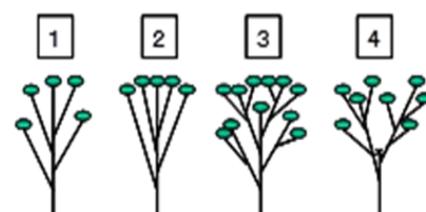


図1 : FF (フラワーフォーメーション)

表2. 消灯日の違いによる発蕾日、収穫日および到花日数

品種名 (色)	消灯日 (月/日)	発蕾日 ^z (月/日)	収穫日 (月/日)	到花日数 (日)
精かのか (白)	7月15日	8月3日	9月3日	50
	7月20日	8月5日	9月7日	49
	7月25日	8月8日	9月11日	48
精はぎの (黄)	7月15日	8月3日	9月5日	52
	7月20日	8月7日	9月8日	50
	7月25日	8月12日	9月11日	48
精はんな (赤)	7月15日	8月1日	9月2日	49
	7月20日	8月6日	9月6日	48
	7月25日	8月7日	9月10日	47

z) 肉眼による発蕾を調査対象茎 (60茎) の過半数で確認した日

[その他]

研究課題名 : 夏秋小ギク電照栽培技術実証 ジャパンフラワー強化プロジェクト推進

予算区分 : 国庫

研究期間 : 2021年度

研究担当者 : 鍵野優子